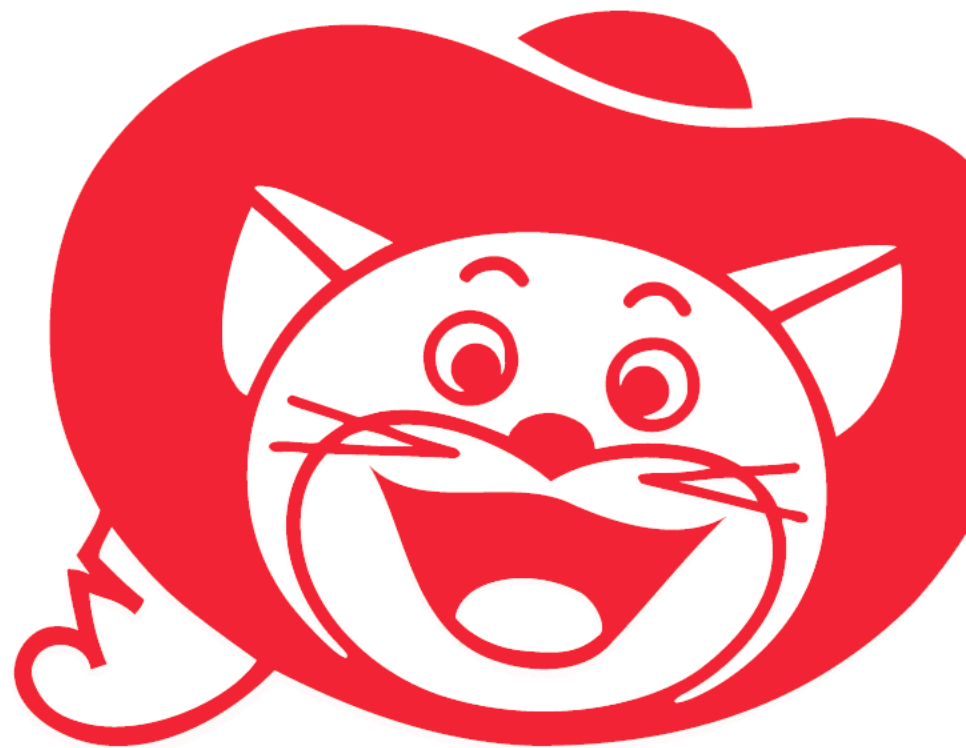


# 決算説明会資料



2025年3月期 第3四半期決算(2024/4~2024/12)  
東映アニメーション株式会社

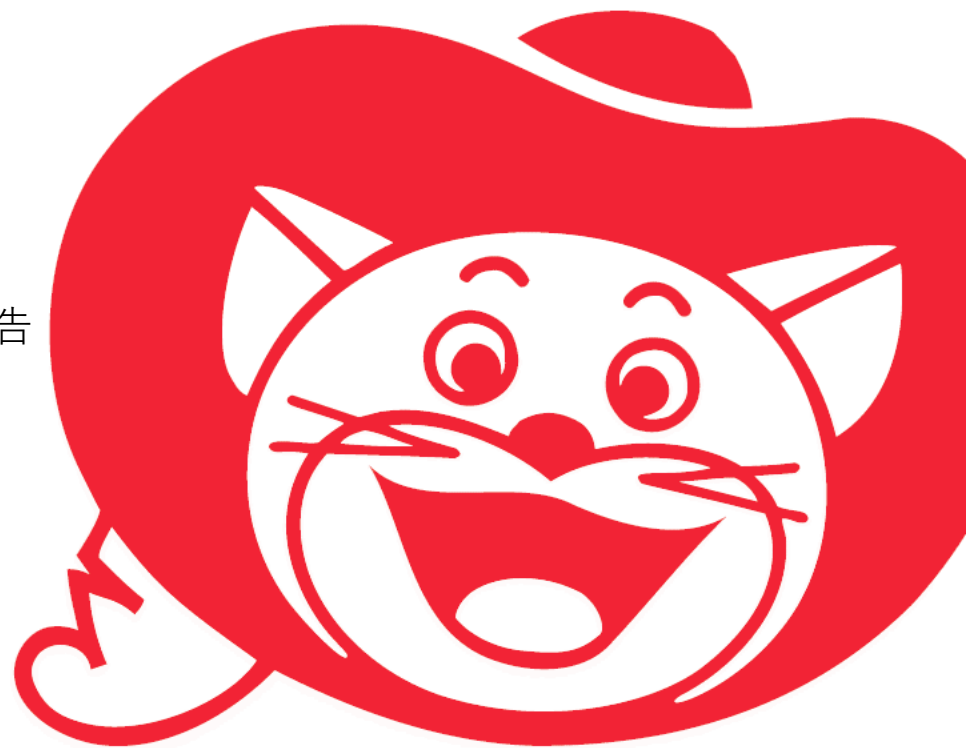
**TOEI ANIMATION CO.,LTD.**

# CONTENTS

01. 2025年3月期 第3四半期 業績報告

02. 今期の見通し

03. 今後の事業展望について



1. 2025年3月期第3四半期  
業績報告



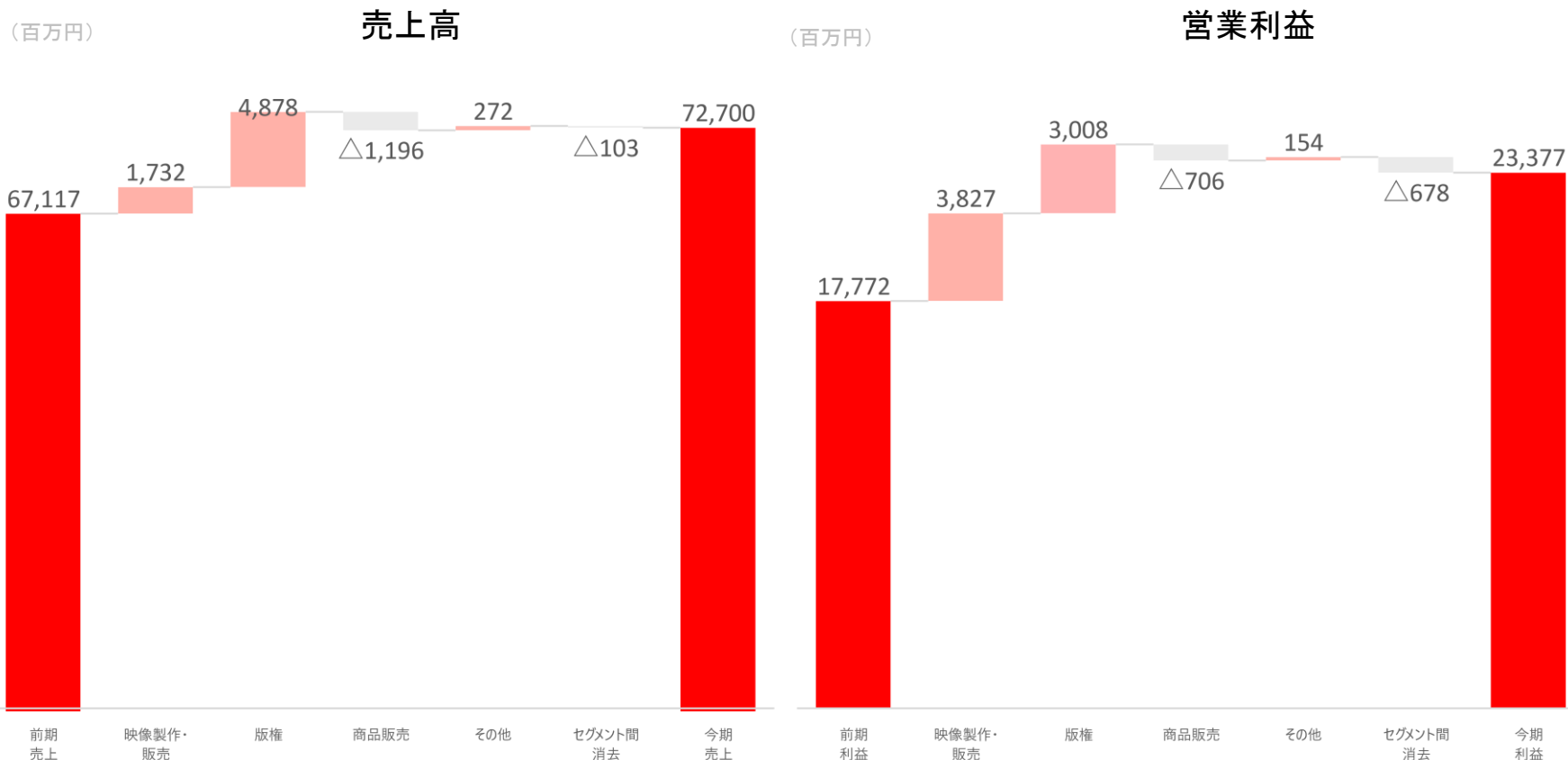
# 決算サマリー

- 売上高、営業利益含む各利益は、第3四半期累計として過去最高記録を更新
- 「ドラゴンボール」シリーズ、「ワンピース」の海外配信権販売・国内外の版權事業、「スラムダンク」、「ゲゲゲの鬼太郎」の国内配信権販売が業績を牽引、また円安も業績押し上げに寄与
- 前年の「聖闘士星矢 The Beginning」の評価損計上の影響消失に加え、収益性の高い配信権販売や版權事業の好調により、営業利益率は大きく改善

(百万円)	2025年3月期 第3四半期累計			2025年3月期 第3四半期(2024年10月～12月)				
	実績	前年同期		実績	前年同四半期 24/03 3Q(2023年10月～12月)		前四半期 25/03 2Q(2024年7月～9月)	
		実績	YonY		実績	YonY	実績	QonQ
売上高	72,700	67,117	8.3%	23,735	20,933	13.4%	25,904	△8.4%
売上総利益	34,675	27,887	24.3%	10,395	9,900	5.0%	14,075	△26.1%
販管費	11,298	10,114	11.7%	4,011	3,493	14.8%	3,767	6.5%
営業利益 (営業利益率)	23,377 (32.2%)	17,772 (26.5%)	31.5% (5.7%)	6,383 (26.9%)	6,406 (30.6%)	△0.4% (△3.7%)	10,308 (39.8%)	△38.1% (△12.9%)
経常利益	24,368	20,300	20.0%	7,269	6,443	12.8%	9,911	△26.7%
当期純利益	16,907	14,593	15.9%	4,688	4,352	7.7%	6,913	△32.2%

## 前年度比増減

- 売上高は、商品販売が映画「THE FIRST SLAM DUNK」の反動で減収となるも、配信権販売、著作権事業が好調に稼働し、増収
- 営業利益は、第1、第3四半期に新作映像の製作原価を計上も、収益性の高い配信権販売や著作権事業の増収効果に加え、「聖闘士星矢 The Beginning」の評価損計上の影響消失により大幅増益



## 2025年3月期 第3四半期 セグメント別内訳（連結）

- 映像製作・販売事業は、第1四半期における国内配信権販売の好調に加え、「ドラゴンボール」シリーズ、「ワンピース」の海外配信権販売が好調に推移し、増収増益
- 著作権事業は、「ドラゴンボール」シリーズのゲーム化権・商品化権、「ワンピース」の商品化権が好調に推移し、増収増益
- 商品販売事業は、「ワンピース」、「プリキュア」シリーズのショップ事業が好調に稼働するも、映画「THE FIRST SLAM DUNK」の商品販売の反動等により、減収減益
- その他事業は、「プリキュア」シリーズ、「ゲゲゲの鬼太郎」の催事が好調に推移し、増収増益

(百万円)		2024年3月期 第3四半期 実績	2025年3月期 第3四半期 実績	増減率
映像製作・販売事業	売上高	26,464	28,196	6.5%
	セグメント利益	4,869	8,697	78.6%
著作権事業	売上高	30,129	35,007	16.2%
	セグメント利益	14,327	17,336	21.0%
商品販売事業	売上高	8,432	7,236	△14.2%
	セグメント利益	1,473	766	△48.0%
その他事業	売上高	2,431	2,704	11.2%
	セグメント利益	16	170	928.6%
連結	売上高	67,117	72,700	8.3%
	営業利益	17,772	23,377	31.5%

※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

# 2025年3月期 第3四半期 セグメント別分析①（映像製作・販売）

(百万円)		24/03. 3Q 実績	25/03. 3Q 実績
売上全体		67,117	72,700
<b>映像製作・販売事業</b>		<b>26,464</b>	<b>28,196</b>
	劇場アニメ	2,296	565
	テレビアニメ	2,186	2,409
	コンテンツ	297	310
	海外映像	18,284	19,337
	その他	3,399	5,573
著作権事業		30,129	35,007
	国内著作権	12,113	13,588
	海外著作権	18,016	21,419
商品販売事業		8,432	7,236
その他事業		2,431	2,704

## 映像製作・販売事業（↑ 前期比6.5%増）

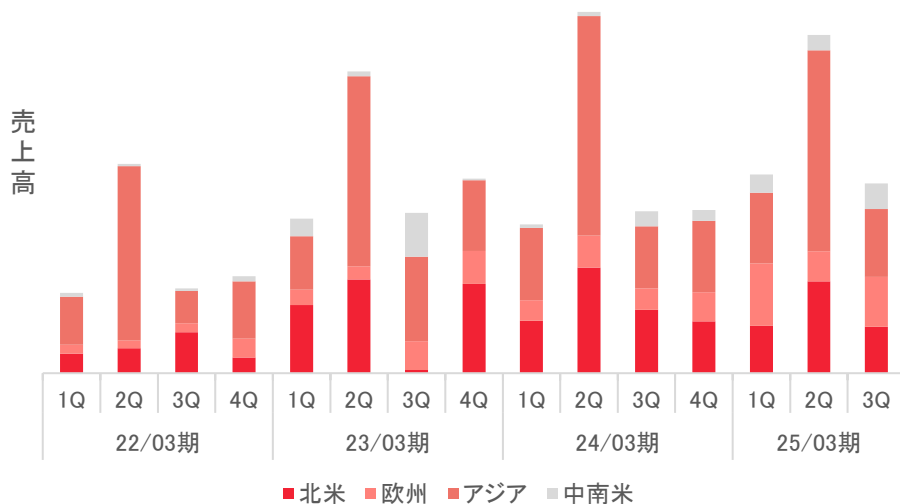
- 「劇場アニメ」は、映画「わんだふるぷりきゅあ！ざ・むーびー！」、映画「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎 真生版」を公開したが、2023年8月までロングラン上映を行った映画「THE FIRST SLAM DUNK」の反動減により、大幅な減収
- 「テレビアニメ」は、前年同期と比較して放送作品話数が増加したこと等から、増収
- 「コンテンツ」は、映画「THE FIRST SLAM DUNK」のブルーレイ・DVDが好調に推移し、増収
- 「海外映像」は、前年同期好調に稼働した映画「THE FIRST SLAM DUNK」の海外上映権販売の反動減があったものの、「ワンピース」、「ドラゴンボール」シリーズの海外配信権販売が好調だったことに加え、サウジアラビア向けテレビアニメ作品の納品により、増収
- 「その他」は、映画「THE FIRST SLAM DUNK」、映画「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎」をはじめ、国内の映像配信権販売が好調に稼働したことから、大幅な増収

※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

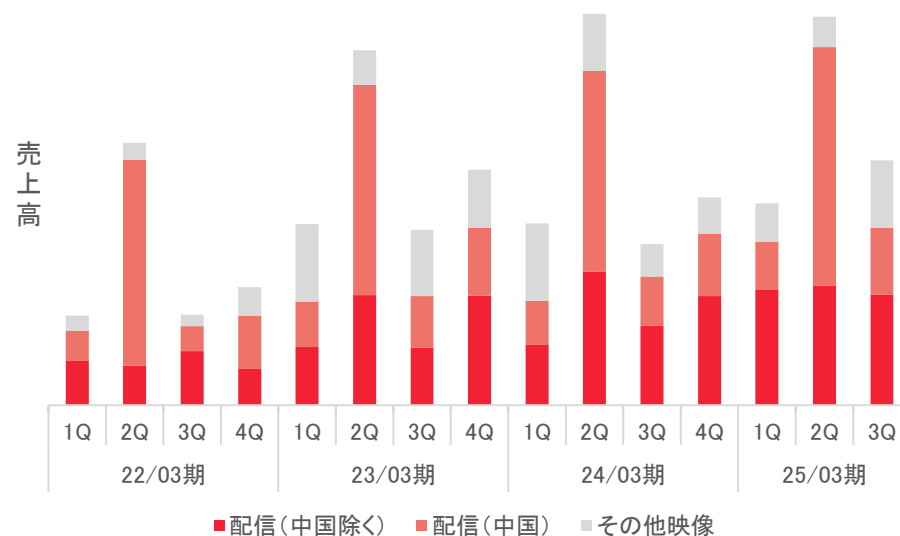
# 海外映像の状況

- 欧州においてはサウジアラビア向けテレビアニメ作品の納品を主因に増収  
中南米においては「ドラゴンボール」シリーズの配信権販売が好調に推移し、増収
- 配信権販売は北米で「ドラゴンボール」シリーズが好調に推移、その他、サウジアラビア向けテレビアニメ作品納品により増収

## 海外映像 売上高の推移



## 事業内訳



※子会社連結決算の都合上、左のグラフは連結、右のグラフは当社単体の数値を使用しております。



## 映像製作販売事業\_トピックス



### 「ドラゴンボールDAIMA」

- ・ 2024年10月11日より放送開始
- ・ 国内外の配信プラットフォームで展開中



### 「あめだま」

- ・ 第97回アカデミー賞  
短編アニメーション部門ノミネート
- ・ 韓国の人気原作をCGアニメ化した  
短編映画アニメーション作品



### 「アサティール2 未来の音はなし」

- ・ サウジアラビアと日本の共同制作アニメ
- ・ 2024年11月3日より放送開始

# 2025年3月期 第3四半期 セグメント別分析②（著作権・商品・その他）

(百万円)		24/03. 3Q 実績	25/03. 3Q 実績
売上全体		67,117	72,700
映像製作・販売事業		26,464	28,196
	劇場アニメ	2,296	565
	テレビアニメ	2,186	2,409
	コンテンツ	297	310
	海外映像	18,284	19,337
	その他	3,399	5,573
<b>著作権事業</b>		<b>30,129</b>	<b>35,007</b>
	国内著作権	12,113	13,588
	海外著作権	18,016	21,419
<b>商品販売事業</b>		<b>8,432</b>	<b>7,236</b>
<b>その他事業</b>		<b>2,431</b>	<b>2,704</b>

## 著作権事業（↑ 前期比16.2%増）

- 「国内著作権」は、「ドラゴンボール」シリーズのゲーム化権販売、「ワンピース」、「ドラゴンボール」シリーズの商品化権販売が好調に稼働したこと等から、大幅な増収
- 「海外著作権」は、「ワンピース」、「ドラゴンボール」シリーズ、「デジモン」シリーズの商品化権販売、「ドラゴンボール」シリーズのゲーム化権販売が好調に稼働したことから、大幅な増収

## 商品販売事業（↓ 前期比14.2%減）

- 「ワンピース」、「プリキュア」シリーズのショップ事業が好調に稼働したが、映画「THE FIRST SLAM DUNK」の商品販売の反動減により、大幅な減収

## その他事業（↑ 前期比11.2%増）

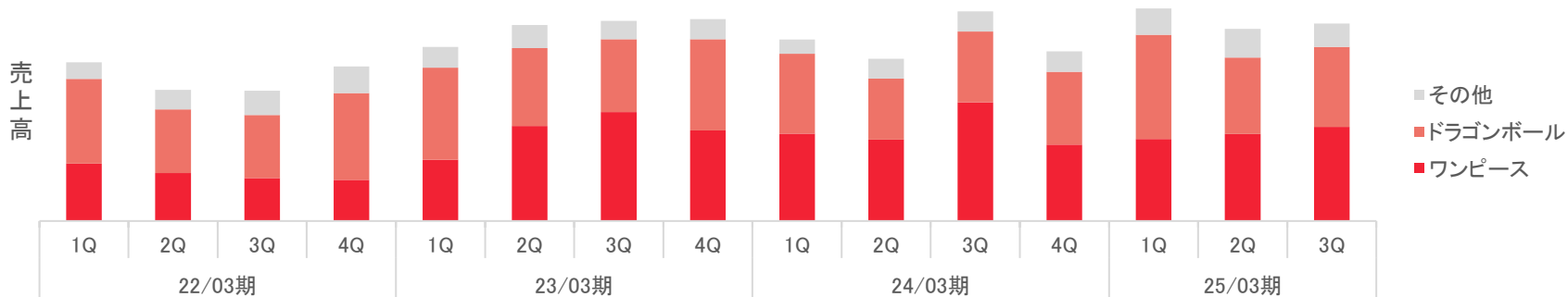
- 「プリキュア」シリーズ、「ワンピース」、「ゲゲゲの鬼太郎」の催事が好調に稼働したことから、増収

※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

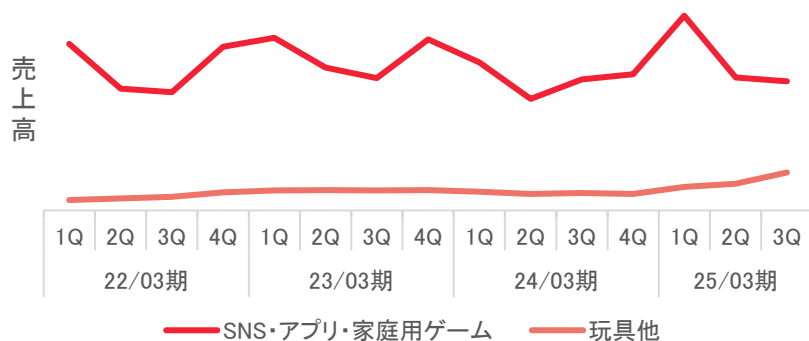
# 国内版権の状況

- 「ドラゴンボール」シリーズは、10月より放送開始の「ドラゴンボールDAIMA」を中心に商品化権販売が好調に推移
- 「ワンピース」は、ゲーム化権が前年同期ほどの勢いには至らなかったが、商品化権が好調に推移

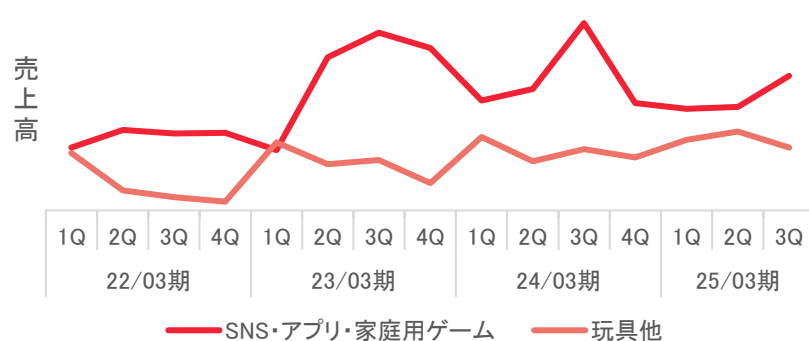
## 国内版権売上高の推移



## ドラゴンボール国内版権売上高の推移



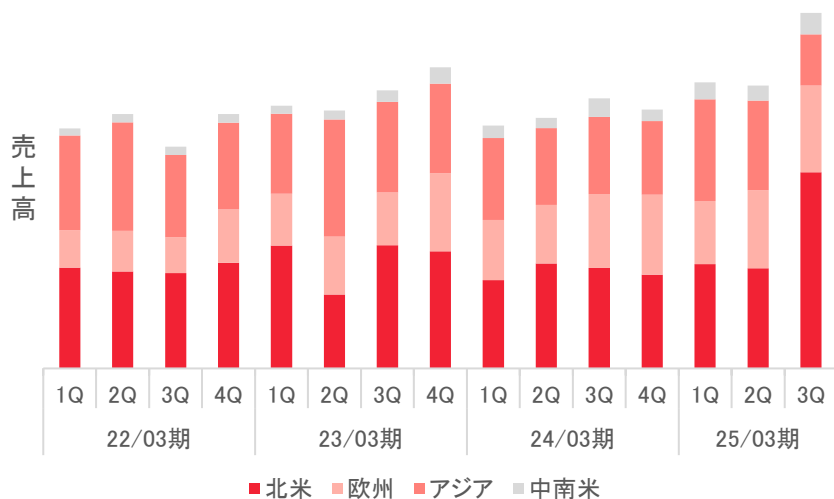
## ワンピース 国内版権売上高の推移



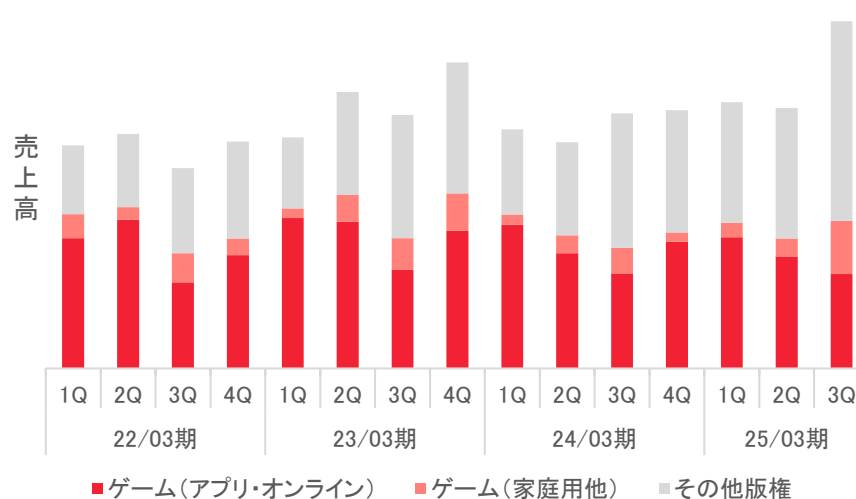
# 海外版権の状況

- 北米は「ワンピース」の商品化権、「ドラゴンボール」シリーズのゲーム化権が好調に推移し、増収  
アジアは「ワンピース」、「スラムダンク」のゲーム化権が昨年ほどの勢いには至らず、減収
- ゲーム化権は「ドラゴンボール」シリーズの新作家庭用ゲーム等により増収  
商品化権は「ワンピース」のカードゲームを中心に好調に推移し、増収

## 海外版権 売上高の推移



## 事業内訳



※子会社連結決算の都合上、左のグラフは連結、右のグラフは当社単体の数値を使用しております。

## 国内版權



「一番くじ ドラゴンボールDAIMA」

## 海外版權



「ドラゴンボール Sparking! ZERO」

## 商品販売



「プリキュア プリティストア東京店」



「ヴァイスシュヴァルツ  
プレミアムブースター ガールズバンドクライ」



「ONE PIECEカードゲーム」

## その他



「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎」シネマ・コンサート

## 2025年3月期 第3四半期 決算総括

- 国内外の著作権事業や、海外配信権販売が業績を牽引し、第3四半期累計として過去最高の売上高、営業利益含む各利益を更新
- 昨年第1四半期における「聖闘士星矢 The Beginning」の評価損影響消失や、収益性の高い配信権販売や著作権事業の好調等により利益率は大きく改善
- 営業外収益の変動は、為替差益の減少によるもの

(百万円)

	23/12 実績	24/12 実績	増減	増減率
売上高	67,117	72,700	5,582	8.3%
売上原価	39,230	38,024	△1,206	△3.1%
売上総利益	27,887	34,675	6,788	24.3%
販管費	10,114	11,298	1,183	11.7%
営業利益	17,772	23,377	5,604	31.5%
営業外収益	2,588	1,405	△1,182	△45.7%
営業外費用	59	413	353	589.6%
経常利益	20,300	24,368	4,068	20.0%
特別損益	50	△270	△321	-
税引前当期純利益	20,351	24,097	3,746	18.4%
法人税等	5,537	6,868	1,331	24.0%
法人税等調整額	220	321	100	45.4%
少数株主利益	-	-	-	-
当期純利益	14,593	16,907	2,314	15.9%



## B/Sのダイジェスト

- 現預金の一部を長期性預金等で運用、投資その他資産が増加
- 流動資産の増加は、主にデリバティブ債権の評価額上昇によるもの
- その他の包括利益累計は子会社との為替換算調整によるもの

(百万円)

科目	2024/03	2024/12	増減	科目	2024/03	2024/12	増減
現金及び預金	79,007	78,462	△545	支払手形・買掛金	20,370	19,882	△487
受取手形及び売掛金	24,012	25,598	1,585	その他	8,360	9,956	1,596
仕掛品	8,562	8,550	△12	流動負債	28,730	29,839	1,108
製作品	99	0	△99	固定負債	2,295	3,098	803
その他	8,773	8,317	△455	負債合計	31,025	32,938	1,912
流動資産	120,455	120,928	472	株主資本	121,273	131,837	10,563
有形固定資産	8,180	8,279	99	その他の包括利益累計 合計額	10,440	12,668	2,228
無形固定資産	1,321	1,292	△28	純資産合計	131,713	144,505	12,792
投資その他の資産	32,782	46,942	14,160				
固定資産	42,283	56,514	14,231				
資産合計	162,739	177,443	14,704	負債及び純資産合計	162,739	177,443	14,704

## 02. 今期の見通し





## 通期業績予想の進捗状況、配当予想について

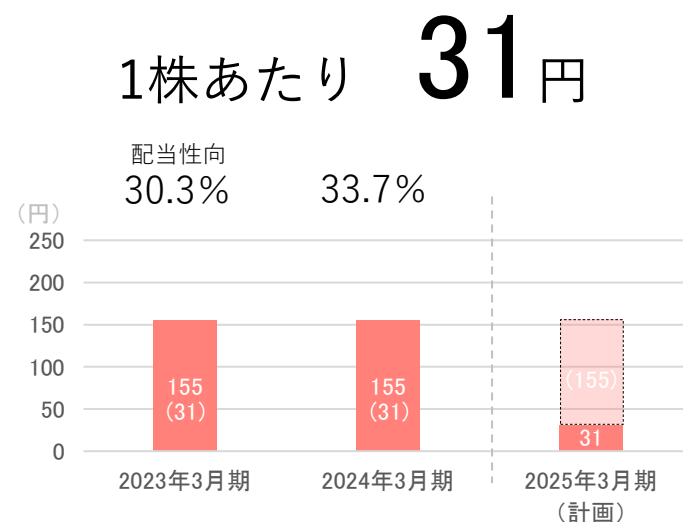
- 著作権事業や、映像配信権販売が好調に稼働したことにより、各種利益の進捗率は高水準
- 引続き良好な事業環境を想定するも、新作の放映による原価計上や為替環境等の不透明な外部要因を背景に、通期業績予想は据え置き
- 安定配当を基本とし、配当予想は維持

### 2025年3月業績予想対比進捗状況

(百万円)	通期予想 (10/28)	3Q累計実績	進捗率
売上高	90,000	72,700	80.8%
営業利益	27,000	23,377	86.6%
経常利益	27,500	24,368	88.6%
当期純利益	19,500	16,907	86.7%

### 期末配当

2025年3月期



※当社は2024年4月1日付で1対5の株式分割をしております。24年3月期以前の配当金額は、実際の配当金額と()内に各期首に株式分割をしたと仮定して計算した配当金額を記載しております。25年3月期は、掲記キャピタルアロケーション方針に沿い、現時点に於ける配当予想金額、並びに()内には株式分割前の同換算値を並記しております。

### 03. 今後の事業展望について



# 作品ポートフォリオ

2024年度～

海外市場



既存



新規  
ライブラリ

国内市場

	2024年度		2025年度		2026年度～	
	映画	シリーズ等	映画	シリーズ等	映画	シリーズ等
世界向け新規/ライブラリ	1本	2本	1本	4本	2本	9本
世界向け既存	0本	4本	0本	3本	2本	4本
国内向け既存	3本	5本	1本	6本	5本	7本
国内向け新規/ライブラリ	1本	6本	0本	6本	4本	7本

※金額は作品に対する投資金額

※本数/金額ともに9月30日時点の見込みにつき、変更の可能性有

※金額未定の作品は投資金額0円として記載

# 中長期の成長に向けた取り組み(作品展開)

## 既存IPの育成

## 新規IPの創出/ライブラリ

主要作品企画



「ドラゴンボールDAIMA」



「ワンピース」



「THE ONE PIECE」  
(制作：WIT STUDIO)



「わんだふるぷりきゅあ!」



「キミとアイドルプリキュア♪」



「映画おしりたんてい STAR AND MOON スター・アンド・ムーン」

その他企画



「逃走中 グレートミッション」



「魔法つかいプリキュア!!  
～MIRAI DAYS～」

地産地消型作品



「スパイシーキャンディ」



「花仙子之魔法香対論 (原題)」



「Le Collège Noir (原題)」



「アサティール2」

ハリウッド型作品



「Hypergalactic」

海外スタジオ  
コラボレーション企画

NO  
IMAGE

「高手」

キッズ向け企画



「科学×冒険サバイバル!」

製作委員会参加企画



「『キン肉マン』  
完壁超人始祖編」



「地獄先生ぬ〜べ〜」

# 展開スケジュール

## Schedule

25/03期  
3Q

- 映画「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎 真生版」公開[10/4]
- 「科学×冒険サバイバル！」放送開始[10/5]
- 家庭用ゲーム「ドラゴンボール Sparking! ZERO」発売 [10/10]
- 「ドラゴンボールDAIMA」放送開始[10/11]
- 「ガールズバンドクライ」トゲナシトゲアリ 3rd ONE-MAN LIVE “咆哮の奏” [11/2]
- 「アサティール2 未来の昔ばなし」放送開始[11/3]
- ドラゴンボールスーパーカードゲーム フュージョンワールド ブースターパック 限界を超えし者 [FB04]発売[11/8]
- 映画「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎」Blu-ray&DVD発売[11/17]

■ ONE PIECEカードゲームブースターパック王族の血統【OP-10】発売[11/30]

- 「ガールズバンドクライ」トゲナシトゲアリ 4th ONE-MAN LIVE “協奏の響” [12/20]
- 「魔法つかいプリキュア！！～MIRAI DAYS～」放送開始[1/11]
- 「キミとアイドルプリキュア♪」放送開始予定[2/2]

■ 「ガールズバンドクライ」トゲナシトゲアリ 5th ONE-MAN LIVE “鳴動の刻” [2/7]

25/03期  
4Q

■ ドラゴンボールスーパーカードゲーム フュージョンワールド ブースターパック 未知なる冒険[FB05] 発売予定[2/8]

■ ONE PIECEカードゲームブースターパック神速の拳【OP-11】 発売予定[3/1]

■ 「映画おしりたんてい STAR AND MOON スター・アンド・ムーン」公開予定 [3/20]

26/03期  
1Q以降

■ ドラゴンボールスーパーカードゲーム フュージョンワールド ブースターパック 迫り来る脅威 [FB06] 発売予定[4/26]

■ 劇場オリジナルアニメーション映画「楽園追放～心のレゾナンス」公開予定 [2026年]

■ 国際合作アニメーション映画「Hypergalactic」公開予定 [時期未定]

時期未定

## Topics

### 25年3月期第3 四半期の映像作品の状況

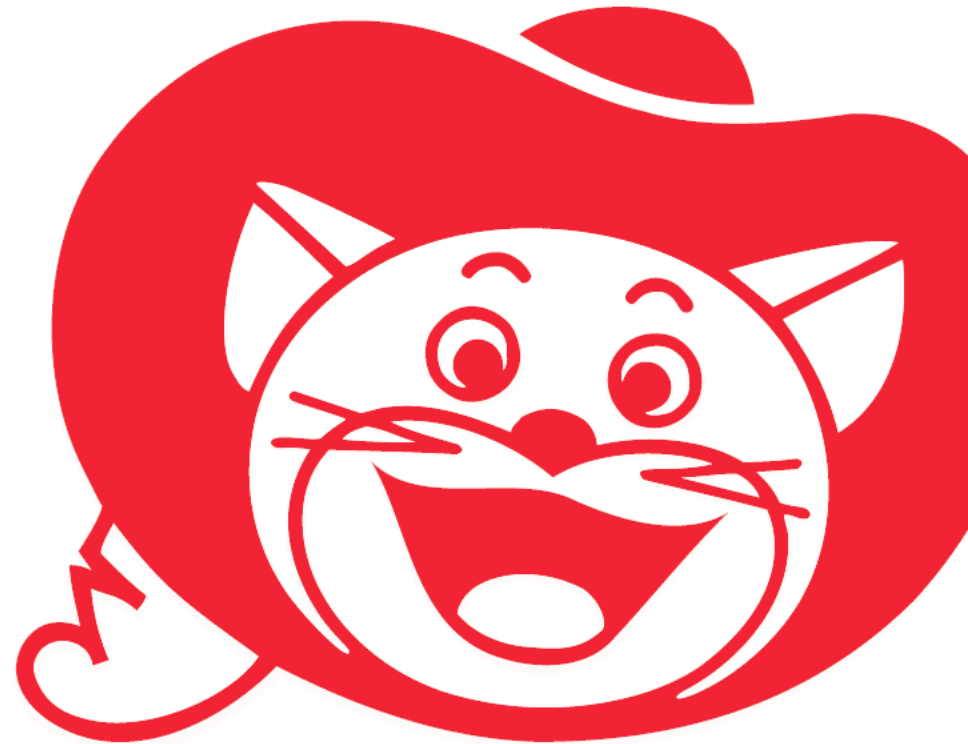
- 映画「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎 真生版」  
-2024年10月4日 公開
- 「科学×冒険サバイバル！」  
-2024年10月5日 放送開始
- 「ドラゴンボールDAIMA」  
-2024年10月11日 放送開始
- 「アサティール2 未来の昔ばなし」  
-2024年11月3日 放送開始

### 新作映像展開

- 「魔法つかいプリキュア！！～MIRAI DAYS～」  
-2025年1月11日 放送開始
- 「キミとアイドルプリキュア♪」  
-2025年2月2日 放送開始予定
- 「映画おしりたんてい STAR AND MOON  
スター・アンド・ムーン」  
-2025年3月20日 公開予定

■ 映像製作・販売事業 ■ 著作権事業 ■ 商品販売事業 ■ その他事業

**TOEI ANIMATION CO.,LTD.**



**【見直しに関する注意事項】**

当資料に記載されている内容は、現在入手している情報に基づく判断および仮定に基づいており、記載された将来の計画数値、戦略、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

©バード・スタジオ/集英社・東映アニメーション ©東映アニメーション ©Manga Productions ©バードスタジオ/集英社・東映アニメーション ©東映アニメーション ©尾田栄一郎/集英社 ©尾田栄一郎/集英社・フジテレビ・東映アニメーション ©バード・スタジオ/集英社・東映アニメーション ©Bandai Namco Entertainment Inc. ©ABC-A・東映アニメーション ©映画「鬼太郎誕生ゲゲゲの謎」製作委員会 ©バード・スタジオ/集英社・東映アニメーション ©尾田栄一郎/集英社・フジテレビ・東映アニメーション ©尾田栄一郎/集英社・「THE ONE PIECE」製作委員会 ©ABC-A・東映アニメーション ©ABC-A・東映アニメーション ©トル・ポプラ社/2025「映画おしりたんてい」製作委員会 ©フジテレビ・東映アニメーション ©2025 魔法つかいプリキュア!!～MIRAI DAYS～製作委員 ©TAE-TAES-Tencent Wawayu All Rights Reserved. © 2023 Studio La Cachette-ADN-Toei Animation Co., Ltd. ©Manga Productions ©Spicy Candy Project Committee ©Gomdori co., Kim Jeung-Wook, Han Hyun-Dong/Mirae N/Ludens Media/朝日新聞出版/NHK・NEP・東映アニメーション ©ゆでたまご/集英社・キン肉マン製作委員会 ©真倉翔・岡野剛/集英社・童守小学校卒業生一同